

あの時、避難所は… “おだがいさま”が支えた169日間 —ビッグパレットふくしま避難所が教えてくれたこと—

日 時:2012年11月7日(水) 18時30分～21時30分

場 所:立教大学 池袋キャンパス 太刀川記念館3階 多目的ホール

講 師 **天野 和彦 氏**

1959年、福島県会津若松市生まれ。

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任准教授。

おだがいさまセンター（富岡町生活復興支援センター）長。

障害児教育を専門として15年間、障害を持った子どもたちの教育に携わる。

大玉村教育委員会社会教育主事などを経て、福島県スポーツ局生涯学習課の社会教育主事。

2011年3月11日の東日本大震災、東京電力福島第一原発事故に際し、約2500人の被災者を受け入れ、福島県内最大規模といわれた「ビッグパレットふくしま避難所」の

県庁運営支援チーム責任者として運営に携わる。2012年4月より現職。

被災者の生活再建、コミュニティ形成のための支援活動を行なっている。

主催：立教大学 ESD 研究所、立教 SFR 重点領域プロジェクト研究

お問合せ先：立教大学 ESD 研究所 〒171-8501 豊島区西池袋3-34-1 12号館2階

TEL/FAX：03-3985-2686 e-mail：esdrc@grp.rikkyo.ne.jp 【申込不要＊入場無料】

URL <http://www.rikkyo.ac.jp/research/laboratory/ESD>